

## VI 広報、人材育成

### 1. 広報

下記の 1-1 一般公開と 1-2 施設見学及び学校研修の受入れを合わせた全見学者数は 1,299 名であった。

また、Web Magazine も 1 回発行し、当研究センターの広報に努めた。

#### 1-1 一般公開

当研究センターを地域住民や県民に広く知ってもらうため施設の公開を実施している。

2014 年度は、10 月 11 日（土）に、当研究センターと産業技術総合研究所九州センターが合同で開催し、過去最高の 560 名の入場者があった。中でも実験ホール見学ツアーは、例年の一番人気となっている。

##### 【公開内容】

- ・わくわく科学講座（九州工業大学伊藤教授、産業技術総合研究所高田主任研究員）
- ・企業展示（株式会社ニコンインステック、田口電機工業株式会社）
- ・パネル展示（佐賀県畜産試験場、佐賀県有明水産振興センター、香楠中学校科学部、九州大学、佐賀大学、当研究センター加速器グループ・ビームライングループ）
- ・体験教室（ふりふり発電機やハッピーメガネをつくらう）
- ・実験ホール見学ツアー
- ・展示（ビームライン実験装置）
- ・その他（シャボン玉で遊ぼう、クイズラリー等）
- ・産業技術総合研究所九州センター展示

①ミニヒューマノイド・チョロメテ 2、②アイミューレット、③筋電スイッチとパロ、④太陽電池で遊んでみよう！、⑤血管年齢測定装置、⑥英語発声ティーチング、⑦いろんなプラズマに触れてみよう！)



#### 1-2 施設見学及び学校研修の受入れ

年間を通じて、専門の研究者から一般市民まで広範な分野から見学者を受け入れ、当研究センターの紹介を行っている。また、中学校や高等学校及び大学等からの要請により学校研修の受入れも行っており、科学への理解を深めてもらうことにも努めている。

#### 1-3 施設紹介

当研究センターの装置や設備の概要については、学会や展示会等でポスター発表による広報も行っている。

2014 年度に参加し、口頭発表及びポスターの展示等を行ったものは次のとおりである。

- レーザーEXPO (光ビームプラットフォーム)
  - ・開催日：2014年4月23日～25日
  - ・開催地：パシフィコ横浜
  
- 九州シンクロトロン光研究センター合同シンポジウム (第8回九州シンクロトロン光研究センター研究成果報告会)
  - ・開催日：2014年8月5日
  - ・開催地：当研究センター
  
- 第11回日本加速器学会年会
  - ・開催日：2014年8月8日～12日
  - ・開催地：リンクステーション青森
  
- JASIS2014 (光ビームプラットフォーム)
  - ・開催日：2014年9月3日～5日
  - ・開催地：幕張メッセ国際展示場
  
- 10th International Workshop on Personal Computers and Particle Accelerator Controls
  - ・開催日：2014年10月14日～17日
  - ・開催地：カールスルーエ/ドイツ
  
- 平成26年度九州・沖縄産業技術オープンデー
  - ・開催日：2014年12月3日
  - ・開催地：サンメッセ鳥栖
  
- 平成26年度応用物理学会九州支部学術講演会
  - ・開催日：2014年12月6日～7日
  - ・開催地：大分大学
  
- 第28回日本放射光学会年会・放射光科学合同シンポジウム
  - ・開催日：2015年1月10日～12日
  - ・開催地：立命館大学びわこ・くさつキャンパス
  
- 九州カーエレクトロニクス展示商談会 in デンソー
  - ・開催日：2015年1月21日～23日
  - ・開催地：株式会社デンソー本社 (愛知県刈谷市)
  
- 第14回国際ナノテクノロジー総合展・技術会議 (nano tech 2015)
  - ・開催日：2015年1月28日～30日
  - ・開催地：東京ビッグサイト
  
- 平成26年度光ビームプラットフォーム報告会
  - ・開催日：2015年2月23日
  - ・開催地：御茶ノ水ソラシティカンファレンスセンター

## 2. 人材育成

2011年度から開始したインターンシップ研修生については、本年度は2名(久留米高専専攻科、鳥栖商業高校)受け入れた。久留米高専専攻科の生徒については、一般事務からビームライン利用支援の研修を行ってもらったほか、自身の研究課題によりビームラインを利用した実験も行ってもらった。また、鳥栖商業高校の生徒については、総務課、利用企画課、ビームライングループ及び加速器グループの業務補助を行ってもらった。